【科目名】卒業研究		【担当教員】伊林(窓口)、倉智、大平、阿				
【授業区分】専門分野(特論)	【授業コード】	志賀、高橋圭、佐藤厚				
	5-33-1275-0-2	(メールアドレス)ibayashi@nur.ac.jp				
【開講時期】4年次 通年	【選択必修】選択	(オフィスアワー)火〜金				
【単位数】2	【コマ数】15					

## 【注意事項】

(受講者に関わる情報・履修条件)

特になし。

(受講のルールに関わる情報・予備知識)

特になし。

#### 【講義概要】

#### (目的)

修学期間の大成であり、卒業年度に開講する。これまでに修得した演習・実習・学習の中で生じた疑問点や問題点に対して医学的な結論を導き出すとともに、多様な領域を考慮して論理的な考察から結論を導き出すことを目的とする。

## (方法)

リハビリテーション分野や医学・福祉関係の研究に対して、学科の専任教員が指導に当たる。卒業研究内容は、学位論文だけでは無く、あるテーマにたいして多面的に調査を行い報告する研究報告や、臨床実習で得た特異症例の症例報告、自助具や装具等の製作発表などを行う。少人数のゼミ形式で行い、専任教員が研究方法、研究論文,の作成等について指導する。

### 【一般教育目標(GIO)】

問題の設定、資料の収集、論理の展開の仕方、自分なりの考えをもち、それを裏付ける方法などについて、 執筆していくことが要求される。

### 【行動目標(SBO)】

上述の目標を達成することが求められる。

#### 【教科書・リザーブドブック】

特になし。

#### 【参考書】

特になし。

# 【評価に関わる情報】

(評価の基準・方法)

成績評価基準は本学学則規定のGPA制度に従う。

卒論の内容、発表などから総合的に評価を行う。

【達成度評価】	試験	小テ	レポート	成果	実技	ポートフォ	その他	合計
		スト		発表		リオ		
総合評価割合			50	50				100 点

# 平成 26~28 年度入学者用

評	取り込む力・知識	20					20
価	思考・推論・創造の力	20	20				40
指	コラボレーションとリーダーシップ						
標	発表力		20				20
	学修に取り組む姿勢	10	10				20
【授	 業日程と内容】						1
回数	講義内容		授業の運	営 当			時間
			方法				(分)
1	計画の立案(1)		講義				
2	計画の立案(2)		講義				
3	計画の立案(3)		発表				
4	実験・資料の収集(1)		講義				
5	実験・資料の収集(2)		調査				
6	実験・資料の収集(3)		調査				
7	実験・資料の収集(4)		調査				
8	実験・資料の収集(5)		発表				
9	データのまとめと考察(1)		調査				
10	データのまとめと考察(2)		調査				
11	データのまとめと考察(3)		調査				
12	データのまとめと考察(4)		調査				
13	データのまとめと考察(5)		発表				
14	執筆		調査				
15	発表		発表				

※授業日・教室は随時学生ポータルサイトにて配信します。

※ここに示す学修課題の時間は、必要とする授業外の学修時間(授業時間の3倍)に含むべき時間を示します。